

# 小学校第5学年 外国語科 年間指導計画 活動例 (70コマ)

・表現例・語彙例は初出を表す。繰り返しの表現や語彙については「年間指導計画例」に記載。

・A=Activity, C=Let's Chant, J=Jingle, L=Let's Listen, P=Let's Play, R=Let's Read, R&W=Let's Read and Write/Let's Read and Watch, S=Let's Sing, S&L=Sounds and Letters, ○ST=Small Talk, 【ST】=Story Time, T=Let's Talk, W&T=Let's Watch and Think

単元 時数	単元名 ◆目標	表現例・語彙例		目標 (◆)と主な活動 (□, ○) 【 】 = 誌面化されている活動							
		表現 (児童の発話例)	語彙 (児童が使う語彙例)	1	2	3	4	5	6	7	8
1 ⑧	Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 ◆好きなもの、欲しいものなどを聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を識別し、読む(発音する)ことができる。 ◆自己紹介を聞いて分かったり、好きなものや欲しいものなどを伝え合ったりする。 ◆他者に配慮しながら、簡単な自己紹介をしようとする。	Hello, I'm (Saki). Nice to meet you. My name is (Kosei). How do you spell your name? K-o-s-e-i. I [like / don't like] (blue). What (sport) do you like? I like (soccer) very much. I want (a new ball).	nice, to, meet, spell, your, new, very, much, class, everyone, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, shoes, T-shirt, think, ant	◆好きなものを聞いたり言ったりすることができる。 ○ST: 自己紹介 OS Hello Song (4-U2) ○挨拶をし合おう。 ○外国語科の学習について知る。 【L1】 p.4 ・自己紹介を聞いて、登場人物とイラストを線で結ぶ。 【P1】 p.4 ・指導者の好きなものを予想して、What ~ do you like? と尋ね、確かめる。 ○自己紹介をしよう。 OC What do you like? (3-U5) (オプション)	◆何が好きかを尋ねたり答えたりできる。 ○ST: 名前のスペル OS ABC (abc) Song (3-U6, 4-U6) ○自分の名前の文字を確かめよう。 ○ミッシング・ゲーム(文字) 【W&T1】 p.2, 3後半 ・映像を視聴して分かったことを発表する。 OC What do you like? (3-U5) (オプション) 【L2】 p.5 ・誰が何を好きかを聞き取り記入する。 【P2】 p.4 ・ペアで、好きなものが何かを尋ね合い、記入する。	◆何が好きかを尋ねたり答えたりできる。 ○ST: 好きな食べ物 【P3】 p.5 ・友達にインタビューしてクラスで1番人気の色、食べ物、TV番組などを予想する。 OS ABC (abc) Song (3-U6, 4-U6) OR&W ・大文字を読む。(名称) ○ラッキー・カード・ゲーム	◆何が欲しいかを尋ねたり答えたりできる。 ○ST: 好きなスポーツ 【L3】 p.6 ・好きなものや欲しいものについて、聞き取ったことを記入する。 【W&T1】 p.2, 3前半 ・映像を視聴して分かったことを発表する。 OS ABC (abc) Song (3-U6, 4-U6) ○名札を作ろう。 ・名札に必要な文字カードを集める。 OR&W ・自分の名前を書き、読む。	◆何が欲しいかを尋ねたり答えたりできる。◆活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できる。 ○何が欲しいか、持っているものについての質問に答える。 【W&T2】 p.7 ・2人の会話を聞いて、分かったことを枠の中に書く。 【P4】 p.6 ・友達に欲しいものを尋ね、誌面に記入する。 OS ABC (abc) Song (3-U6, 4-U6) OS&L ・アルファベットクイズ ○ワークシートの持ち主を見つけよう。 【A】 p.8 ・自己紹介の際に伝えたいことや尋ねたいことを考える。 【ST】 p.9 ② (前時に同じ)	◆自己紹介を聞いてその内容が分かったり、好きなものや、欲しいものなどを伝え合ったりする。 ○指導者のスピーチを聞く。 【A】 p.8 ・ペアで自己紹介をし合い、好きなものなどについて尋ねたり答えたりする。次時の自己紹介に向けて、アドバイスをし合う。 OS ABC (abc) Song (3-U6, 4-U6) ○身の回りの大文字探し OS&L ・ANZゲーム 【ST】 p.9 ③ (前時に同じ)	◆他者に配慮しながら、自分の名前や好きなもの、持っているもの、欲しいものなどを含めて簡単な自己紹介をしようとする。 【A】 p.8 ・みんなの前で発表する。 OS&L ・I spyゲーム 【ST】 p.9 ④ (前時に同じ)	
2 ⑦	When is your birthday? 行事・誕生日 ◆誕生日について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を書くことができる。 ◆祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いて分かったり、誕生日や欲しいもの、好きなものなどを伝え合ったりする。 ◆他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日について伝え合おうとする。	When is your birthday? My birthday is (August 19th). What (sport) do you like? Do you like (soccer)? Yes, I do./No, I don't. I [like/don't like] (soccer). Do you want (new soccer shoes)? What do you want for your birthday? I want (a dog). This is for you. Thank you. You're welcome. Happy birthday.	when, birthday, year, 月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December), 季節 (spring, summer, autumn / fall, winter), 序数 (1st ~ 31st), 日本の行事 (New Year's Day / Eve, Children's Day, Dolls' Festival), donut	◆月の言い方が分かる。 ○ST: 誕生日とプレゼント 【W&T1】 p.10, 11 ・どんな季節で、何月かを聞き取って発表する。 【P1】ポインティング・ゲーム (月・季節) p.10, 11 【C1】Twelve Months (オプション) p.13 【L1】 p.12 ・誌面にある行事は何月かを予想し、答えを確かめる。 ○ミッシング・ゲーム OR&W ・バースデーカードのFromの後に自分の名前を書く。 OS&L (A, H, I, M)	◆月名を聞いたり言ったりすることができる。日付の言い方を知る。 ○ST: 好きな季節や月 【C1】Twelve Months (オプション) p.13 【L2】 p.13 ・日付の尋ね方や答え方を聞く。 【W&T2】 p.12 ・世界の行事について聞く。 【C2】When is your birthday? p.13 OR&W ・自分の誕生日と日を選び、バースデーカードに貼る。 OS&L (Y, V, X, W, T)	◆誕生日や好きなものなどを聞き取る。 【C2】When is your birthday? p.13 【L3】 p.13 ・登場人物と誕生日を線で結ぶ。 【W&T3】 p.14 ・登場人物の好きなものを聞き取り、線で結ぶ。 【A1】 p.14 ・ペアで好きな色やスポーツなどを尋ねたり答えたりし、記入する。 OR&W ・バースデーカード To の後に、贈る相手の名前を書く。 OS&L (F, N, L, K, E)	◆誕生日や、欲しいもの、好きなものを尋ねたり答えたりできる。 【C2】When is your birthday? p.13 ○Buzz Game ○ST: 誕生日プレゼント 【W&T3】 p.14 ・2人の会話から、それぞれの好きなものを聞く。 ○メモリー・ゲーム 【A1】 p.14 ・ペアで誕生日に欲しいものを尋ねたり答えたりして記入する。 OR&W ・バースデーカードにHとBを書く。 OS&L (Z, G, D, B)	◆誕生日や、好きなもの、欲しいものを伝え合う。◆活字体の大文字を書くことができる。 【C2】When is your birthday? p.13 【W&T4】 p.15 ・分かったことを書く。 ○メモリー・ゲーム 【A2】 p.16 ・プレゼントの絵を描いてバースデーカードを完成させる。 ○カードを作ろう。 【W&T5】 p.15 ・分かったことを書く。指導者の質問に答える。 ○有名人になりきって、誕生日を尋ねたり答えたりしよう。 OS&L (O, J, C, P)	◆誕生日や、好きなもの、欲しいものを伝え合う。◆活字体の大文字を書くことができる。 ○ST: 好きな季節・行事 【C2】When is your birthday? p.13 【A2】 p.16 ・バースデーカードの相手を探し、カードに書かれていることについてやり取りする。 【ST】② p.17 (前時に同じ)	◆他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。 【C2】When is your birthday? p.13 【A2】 p.16 ・バースデーカードの相手を探し、カードに書かれていることについてやり取りする。 【ST】② p.17 (前時に同じ)	
3 ⑦	What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業 ◆教科について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の小文字を識別し、読むことができる。 ◆学校生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、時間割について伝え合ったりする。 ◆他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。	Do you have (P.E.) on (Monday)? Yes, I do/ No, I don't. What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher). I want to study (math).	教科 (Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education, P.E.), cleaning time, recess, 職業 (baseball player, doctor, fire fighter, florist, police officer, vet), study, goat	◆曜日や教科について尋ねたり答えたりできる。 【W&T1】 p.18, 19 ・世界の学校について分かったことを記入する。聞き取れた言葉や、分かったことを発表する。 ○何曜日かな。 ・時間割を見て、何曜日にどんな教科があるかを確認する。 【S】 Sunday, Monday, Tuesday p.20 ○ミッシング・ゲーム (教科名) 【C】 What do you have on Monday? (オプション) p.22 【L】 p.20 ・どの曜日を覚えて記入する。 【J】 Alphabet Jingle p.22 (p.76) ・それぞれの文字で始まる単語やその音に注意しながら言う。	◆学校生活に関するまとまりのある話を聞いて、おおよその内容を捉えたり尋ねたり答えたりできる。 ○ST: 持っている物 【S】 Sunday, Monday, Tuesday p.20 【W&T2】 p.21 ・世界の子供たちの時間割について分かったことを記入する。 【P】 p.20 ・ペアで時間割の中から好きな曜日を1つ決め、Do you have ~ on ~? と尋ね合い、どれを選んだかを考えて答える。 【W&T1】 p.18, 19 ・世界の子供たちと自分たちの学習との相違点や共通点に気付く。 【J】 Alphabet Jingle p.22 (p.76) ・アルファベットカード (小文字) をみんなで順番に言う。	◆教科や曜日について尋ねたり答えたりできる。 ○ST: 持っている物 【S】 Sunday, Monday, Tuesday p.20 【W&T2】 p.21 ・世界の子供たちの時間割について分かったことを記入する。 【P】 p.20 ・ペアで時間割の中から好きな曜日を1つ決め、What do you have? と尋ね合い、どれを選んだかを考えて答える。 【C】 What do you have on Monday? p.22 【J】 Alphabet Jingle p.22 (p.76) ・小文字を見てリズムに合わせて言う。クラスを半分に分け、最初半分が a /ei/と言った後、あとの半分は /æ/, /æ/, apple とキーワードを言う。	◆学校生活についてまとまった話を聞いてそのおおよその内容を捉えたり、教科について尋ねたり答えたりして伝え合う。 【C】 What do you have on Monday? p.22 【W&T2】 p.21 ・世界の子供たちの時間割について、分かったことを記入する。 【A1】 p.22 ・指導者の夢の時間割を聞き、表に記入する。 ○夢の時間割を作成し、友達と紹介し合う。 ○サークル・ジングル	◆時間割やそれについての自分の考えなどの話を聞いてそのおおよその内容を捉える。◆活字体の小文字を識別し、読むことができる。 ○ST: 家族 【C】 What do you have on Monday? p.22 ○Go fish Game 【W&T3】 p.23 ・登場人物と将来の夢、オリジナル時間割を線で結ぶ。 【A2】 p.24 ・ある職業に就くための時間割を完成させる。 ○ペアを探せ! ゲーム ・グループごとに大文字と小文字をマッチさせる。	◆時間割について伝え合う。◆活字体の小文字を識別し、読むことができる。 【C】 What do you have on Monday? p.22 ○anzゲーム 【A2】 p.24 ・作成したオリジナル時間割を班の人に紹介する。 ・班の中でペアを替えながら何度か行う。	◆他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。 【C】 What do you have on Monday? p.22 【A2】 p.24 ・オリジナル時間割をクイズ形式で紹介する。オリジナル教科についても紹介する。 ○I spyゲーム 【ST】 p.25 ・絵本の読み聞かせを聞く。	

単元 時数	単元名 ◆目標	表現例・語彙例		目標 (◆)と主な活動 ([ ], ○) 【 】 = 誌面化されている活動							
		表現 (児童の発話例)	語彙 (児童が使う語彙例)	1	2	3	4	5	6	7	8
4 ⑧	What time do you get up? 一日の生活  ◆一日の生活について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の小文字を書くことができる。 ◆一日の生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、一日の生活について伝え合ったりする。 ◆他者に配慮しながら、自分の一日の生活について伝え合おうとする。	What time do you (get up)? I usually (get up) at (7:00).	always, usually, sometimes, never, at, get up, 手伝い (wash the dishes, set the table, clean my room, get the newspaper), koala, lion	◆動作の言い方を知るとともに、小文字の書き方が分かり、小文字を書くことができる。  【W&T1】p.26, 27 ・世界の子供たちと自分達の生活との共通点や相違点等気付いたことを発表する。 ○フェイント・リポート ・指導者がさし示すカードと言っている語句が違う場合は、正しい語句を言う。 ○Buzz Game (1~60) 【C】What time do you get up? p.27 ○S&L ① (c, o, s) ・大文字と比較しながら, c, o, s の書き方を知り, 形や4線上の書く位置に注意を払いながら書く。アルファベットの文字の名前を聞いてその文字を書く。	◆頻度や日課を聞いたり言ったりできるとともに、小文字の書き方が分かり、小文字を書くことができる。  OST : 朝食 【P1】ポインティング・ゲーム (頻度) p.28 ○マジョリティ調査 ・質問に対して、頻度を選んで答える。 【C】What time do you get up? p.27 【P2】p.29 ・ペアでWhat time do you (get up)?と尋ね合い、時刻を記入する。 ○S&L ② (v, w, x, z) (第1時に同じ)	◆1日の生活についてまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えるとともに、小文字の書き方が分かり、小文字を書くことができる。  【C】What time do you get up? p.27 【L1】p.29 ・登場人物がどんな頻度で何をしているかを聞き取り線で結ぶ。 【P3】p.30 ・指導者の日課と頻度を線で結ぶ。自分のことをペアと伝え合う。 ○R&W ① ・日課について、ワークシートのカードを□の部分に貼る。時刻を記入し、声に出して文を言う (読んでみる)。 ○S&L ③ (a, e, u) (第1時に同じ)	◆1日の生活について頻度を含めて伝え合うとともに、小文字の書き方が分かり、小文字を書くことができる。  OST : 日課 【A】p.30 ・イラストを見ながら、指導者の質問に答える。友達の家での役割について伝え合う。How about you? で尋ねたり、頻度を含めて答えたりし、表に名前を記入する。 【C】What time do you get up? (オプション) p.27 ○R&W ② (第3時に同じ) ○S&L ④ (m, n, r, i, t) (第1時に同じ)	◆1日の生活についてまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えるとともに、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句で書かれたものの意味が分かる。 ◆小文字の書き方が分かり、小文字を書くことができる。  OST : いつもする・しないこと 【C】What time do you get up? (オプション) p.27 【L2】p.31 ・だれがどんな頻度で行う日課なのかを考えて、線で結ぶ。 【W&T2】p.31 ・家での役割について聞き取り記入する。 ○R&W ③ (第3時に同じ) ○S&L ⑤ (f, h, k, l) (第1時に同じ)	◆音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句で書かれたものの意味が分かるとともに、小文字の書き方が分かり、小文字を書くことができる。  【C】What time do you get up? (オプション) p.27 【W&T2】p.31 ・どんな頻度でどんな行動をしているのか等について聞き取って記入する。 ○R&W ④ (第3時に同じ) ○自分の日常生活について紹介する準備をする。 ○S&L ⑥ (g, y, j) (第1時に同じ) ○S&L ⑦ ・同じ音で始まる語を考えて発表する。	◆他者に配慮しながら、自分の1日の生活について伝えようとするとともに、小文字の書き方が分かり、小文字を書くことができる。  OST : 1日の生活 【C】What time do you get up? p.27 【L3】p.32 ・日常生活について聞いて、イラストを線で結ぶ。 ○ペアで伝え合う。 ・自分の日常生活を頻度も含めて紹介する。互いにアドバイスをし合い、よい紹介ができるようにする。 ○S&L ⑧ (b, d, p, q) (第1時に同じ)	◆他者に配慮しながら、自分の1日の生活について伝えようとするとともに、小文字の書き方が分かり、小文字を書くことができる。  【C】What time do you get up? p.27 ○自分の日常生活を頻度も含めて紹介する。 ・Hello, my name is ____ . とスピーチを始め、最後はThank you. と言う。聞き取れた内容をワークシートに記入する。 ○S&L ⑨ ・aからzまでの小文字を書く。 ○S&L ⑩ ・同じ音で始まる語を考えて発表する。 【ST】p.33 ・絵本の読み聞かせを聞く。
5 ⑧	She can run fast. He can jump high. できること  ◆自分や第三者について、できることやできないことを聞いたり言ったりすることができる。また、文字には音があることに気付く。 ◆自分や第三者について、できることやできないことを、考えや気持ちも含めて伝え合う。 ◆他者に配慮しながら、自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。	Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. 【I/You/He/She】[can/can't] (sing well).	動作 (play [the recorder / the piano], ride a [bicycle / unicycle], swim, skate, ski, cook, dance, run fast, jump high, sing well), can, can't, he, she, Mr., Ms., net, omelet	◆動作を表す語や「できる」「できない」という表現が分かる。  OST : 先生のできること・できないこと 【W&T1】p.36 ・映像なしに音声のみを聞いて、その人物が誰かを推測する。 【P1】p.34, 35 ・指導者の話を聞いて、どの動物かを推測して答える。 【C】Can you sing well? p.35 【J】Animals Jingle p.39 (p.77)	◆動作を表す語や「できる」「できない」という表現を聞いたり言ったりできる。  【C】Can you sing well? p.35 【L1】p.36 ・どの動物かを考えて、番号を記入する。 【P2】ポインティング・ゲーム p.37 ○T ○キーフレーズ・ゲーム 【J】Animals Jingle p.39 (p.77) ○S&L (5 × 5ビンゴ)	◆できることやできないことを含む短い話を聞いて、具体的な情報を聞き取ったり、できるかどうかを尋ねたり答えたりすることができる。  OST : 好きなスポーツや趣味 【A1】p.37 ・指導者の質問に答えたり、尋ねたりする。ペアでできることやできないことを予想して尋ね合う。 【L2】Who am I? p.36 ・どの動物のことかを考える。 ○デスティニー・ゲーム 【C】Can you sing well? p.35 【J】Animals Jingle p.39 (p.77) ○S&L	◆できるかどうかを尋ねたり答えたりするとともに、短い話を聞いて具体的な情報を聞き取る。  【C】Can you sing well? p.35 【W&T2】前半 p.38 ・映像を視聴して、○や△を書いたり、質問に答えたりする。 【A2】p.37 ・あることについてできるかどうかを尋ね、できる場合は名前を書いてもらう。 【A3】p.39 ・グループごとにインタビューする先生を決め、準備をする。 【J】Animals Jingle p.39 (p.77) ○S&L	◆第3者についてできることやできないことを聞いて分かる。  OST : 好きな有名人 【W&T2】後半 p.38 ・第3者の紹介の仕方を知る。 ○Who is he? Who is she? ・He / She を使った人物紹介を聞き、それが誰かを当てる。 【C】Can you sing well? p.35 ○S&L (ひそひそビンゴゲーム)	◆第3者についてできることやできないことを尋ねたり答えたりできる。  【C】Can you sing well? p.35 【L3】p.40 ・どの人物かを考え記入する。 ○Who is he? Who is she? (p.40 LL3を使って) ・グループで、LL3の登場人物についてクイズを出したり答えたりする。 【A3】p.39 ・先生ができることやできないことを予想する。誌面にHe / Sheを書き写す。 ○R&W ・自分のできることやできないことを書く。 ○S&L (ワードサーチ)	◆ある人物について、できることやできないことを含めて紹介する。  【C】Can you sing well? p.35 OST : Who is this? Quiz 【A4】p.39 ・インタビュー結果を整理し、スピーチの準備をする。 ○R&W ・紹介する先生のできることやできないことを書く。 【A5】p.40 ・インタビュー結果をもとに自分のことも含め、ペアで伝え合う。アドを予想する。誌面にHe / Sheを書き写す。 【J】Animals Jingle p.39 (p.77) 【ST】① p.41 ・読み聞かせを聞いて、話の概要を理解する。	◆他者に配慮しながら、ある人物についてできることやできないことを、自分の考えも含めて紹介しようとする。◆アルファベットの文字の読み方には、名称のほかに音があることに気付く。  【C】Can you sing well? p.35 【A5】p.40 ・先生ができることやできないことを紹介する。 ○R&W ・音声について読む (発音する)。例文を参考に、ワークシートに書く。 【ST】② p.41 ・デジタル教材を視聴して、音声について読む。 ○S&L ・アルファベットを見て、その音とその音で始まる動物を言う。
6 ⑧	I want to go to Italy. 行ってみたい国や地域  ◆国名や行きたい場所について、聞いたり言ったりすることができる。また、それらを書き写すことができる。 ◆行きたい国や地域について理由も含めて伝え合う。 ◆他者に配慮しながら、行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを整理して伝え合ったりしようとする。	Where do you want to go? I want to go to (Italy). Why? I want to [see/go to/visit] (the Colosseum). I want to eat (pizza). I want to buy (olive oil). It's [exciting / delicious / beautiful / great / fun].	国 (America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK), 状態・気持ち (beautiful, delicious, exciting, fun), 動作 (visit, buy, eat), where, coffee	◆世界遺産や地域の特徴についてまとまった話を聞いて、具体的な情報を聞き取るとともに、4線に国名を書き写すことができる。  ○お勧めプランを聞こう。 【W&T1】p.42, 43 ・映像資料を視聴し、どの国が考える。 【J】Countries Jingle p.48 (p.78) ○キーワード・ゲーム(国名) ○R&W ① ・国名を書き写す。	◆行きたい国を聞いたり言ったりすることができる。国名を選んで4線に書き写すことができる。  【W&T1】p.42, 43 ・指導者の後に続けて言う。ペアで確認し、発表する。 【P1】ポインティング・ゲーム p.42, 43 【C】Where do you want to go? (オプション) p.43 ○T ・指導者の質問に答える。ペアで行きたい国を伝え合う。 ○R&W ② ・行きたい国を選んで書き写し、英文を完成する。完成した文を声に出して言う (読んでみる)。 ○S&L ① ・国旗と国名をつなぐ。	◆どこの国に行きたいかを尋ねたり答えたりできる。  OST : 出身地について 【C】Where do you want to go? (オプション) p.43 【W&T2】p.44 ・食べ物、場所、建物の特徴や魅力の言い方を知る。分かったことを言い、インタビューの内容を確認する。 【C】Where do you want to go? p.43 【A】① p.44 ・ペアで、行きたい国(場所)を尋ねたり答えたりする。 ○R&W ③ ・紹介したい国(場所)の名前をポスターに書き写す。 ○S&L ② ・デジタル教材を活用して、始まりの音が違う言葉を探す。	◆お勧めの国について伝え合う。  【J】Countries Jingle p.48 (p.78) ・アルファベットの文字をヒントに国名を言う。 【W&T3】p.45 ・予想を立ててから映像資料を視聴し、線で結ぶ。答え合わせの時は、You can ~ の表現を言いながら確認する。 ○マッチング・ゲーム 【A】② p.44 ・ペアになり、お勧めの国を伝え合い、表に記入する。 ○R&W ④ ・紹介したい国(場所)の観光名所や施設についての文を語順を意識しながら書き写す。	◆お勧めの国について紹介することや整理し、伝え合うとともに、文字の音を推測しながら音声で慣れ親しんだ簡単な語を読む。  OST : 行きたい国 【J】Countries Jingle p.48 (p.78) 【C】Where do you want to go? (オプション) p.43 【L】p.47 ・どの国が予想を立てる。ヒントになる言葉や表現を確認する。 【W&T4】p.46 ・分かったことを誌面に書き発表する。 【A】③ p.44 ・紹介することを考える。 ○R&W ⑤ ・ポスターを見て、知っている単語に印を付ける。	◆お勧めの国について紹介することや整理し、文字の音を推測しながら他者に伝える目的をもって書き写し、意味が分かる。  OST : 行きたい国で紹介したい土産物や建造物 【C】Where do you want to go? (オプション) p.43 【A】④ p.44 ・まとめた内容を確認し、伝えるための練習をしたり、ペアでアドバイスをしたりする。 ○R&W ⑥ ・紹介したい名物料理や飲み物についての文を、語順を意識しながら書き写す。 【W&T5】p.48 ・お勧めの国についての発表を聞き、自分の発表のイメージをもつ。 ○スピーチを工夫しよう。	◆他者に配慮しながら、自分のお勧めの国について内容を整理し伝えようとする。  【J】Countries Jingle p.48 (p.78) ・他にどんな国があるかみんな考える。 ○お勧めの国を紹介し合う。 ・ペアになり、互いにお勧めの国とその理由を伝え合う。どのように工夫をすれば相手に伝わりやすいかを考えながら伝え合う。 ○S&L ③ ・デジタル教材で、始まりの音が違う言葉を探す。	◆他者に配慮しながら、自分のお勧めの国について内容を整理し伝えようとする。  【J】Countries Jingle p.48 (p.78) ・指導者が言う国名を聞き、ペアでどのアルファベットで始まるかを考え、国をさし示しながら言う。 ・ペアで問題を出し合う。 ○お勧めの国を紹介し合う。 ・前時紹介された国の中から自分がいちばん行きたい国とその理由を、例を参考に書き写す。グループの友達にその情報を伝える。 ○行きたい国ランキングを投票で決める。 【ST】p.49 ・絵本の読み聞かせを聞く。

単元 時数	単元名 ◆目標	表現例・語彙例		目標 (◆)と主な活動 ([ ], ○) 【 】 = 誌面化されている活動							
		表現 (児童の発話例)	語彙 (児童が使う語彙例)	1	2	3	4	5	6	7	8
7 ⑧	Where is the treasure? 位置と場所  ◆物の位置を尋ねたり答えたりする表現を、聞いたと言ったりすることができる。また、簡単な語句を書き写すことができる。 ◆道案内で、場所を尋ねたり答えたり、簡単な語句を推測しながら読んだりする。 ◆他者に配慮しながら、場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。	Where is the treasure? Go straight (for three blocks). Turn [right/left] (at the third corner). You can see it on your [right/left]. It's [on/in/under/by] the (desk).	身の回りの物 (cup, basket, bat, castanets, compasses, dice, glasses, globe, glove, map, mat, piggy bank, wall, whistle, yo-yo), 施設・建物 (fire station, gas station, police station, post office, hospital, supermarket, convenience store, department store, park), treasure, block, in, under, by, corner	◆ある物の場所や物の位置関係を表す表現が分かり、聞いたと言ったりすることができる。  OST : 宝物 【W&T】p.50, 51 ・映像資料を見て、いろいろな場所にある物を見つける。 ○コマンド・ゲーム ○どこにあるかな。 【P1】ポインティング・ゲーム p.50, 51 【C】Where is the treasure? (オプション) p.52 ○コマンド・ゲーム 【P2】p.52 ・1人がある物を選び、場所に関するヒントをもとに、他方はそれが何かを考えて答える。 OR&W ① ・イラストが示す語の最初の小文字を選んで4線の上に書く。 ○絵本を読もう。 ・絵や文字を見ながら、読み聞かせを聞く。	◆ある物の場所や物の位置関係を表す表現が分かり、聞いたと言ったりすることができる。  【W&T】p.50, 51 (前時に同じ) 【L1】p.52 ・探し物がどこにあるかを考えてイラストに印を付ける。 【C】Where is the treasure? (オプション) p.52 ○コマンド・ゲーム 【P2】p.52 ・4つの中から部屋を選ぶ。ある場所の説明を聞き、それがどの部屋かを答える。 OR&W ③ (第1時に同じ) ○絵本を読もう。(第1時に同じ)	◆ある物の場所や物の位置関係を表す表現を、聞いたと言ったりすることができる。  OST : 指導者の家 (部屋) 【C】Where is the treasure? (オプション) p.52 ○コマンド・ゲーム 【L2】p.53 ・登場人物の部屋がどれかを記入する。 【P3】p.53 ・4つの中から部屋を選ぶ。ある場所の説明を聞き、それがどの部屋かを答える。 OR&W ③ (第1時に同じ) ○絵本を読もう。(第1時に同じ)	◆建物の言い方や、道案内の表現を知り、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができるとともに、推測しながら読む。  OST : 様々な施設 ○フェイント・ゲーム 【L3】p.54 ・道案内を聞いて、どの建物に行くかを考えて発表する。 OR&W ④ (p.54) ・アルファベットの文字を見つけ、その単語を書き、類推しながら読む。 【C】Where is the treasure? p.52	◆道案内の表現を聞いたと言ったり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができるとともに、推測しながら読む。  【C】Where is the treasure? p.52 ○コマンド・ゲーム 【L4】① p.56, 57 ・道案内を聞いて、鉛筆でなぞりながら進む。答えを確認して言う。 OR&W ⑤ ・見つけたものの最初の文字を4線の上に書き写す。 【P4】p.54 ・地図を見てペアで道案内をして、目的地に案内する。 ○絵本を読もう。(第1時に同じ)	◆ある物の場所を尋ねたり答えたり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができるとともに、推測しながら読む。  OST : 校内の好きな場所 【C】Where is the treasure? (オプション) p.52 【L4】② p.56, 57 ・道案内を聞いて、鉛筆でなぞりながら進む。 OR&W ⑥ ・見つけたものの最初の文字を4線の上に書き写す。 【A】p.56, 57 ・宝物を1つ選び、ペアで Where is your treasure? と尋ね、宝物が何かを Your treasure is ~ . と答える。	◆ある物の場所を尋ねたり答えたりして伝え合うとともに、他者に配慮しながらある物やそれがあつ場所について説明しようとする。  【C】Where is the treasure? p.52 OR&W ⑦ ・ワークシートにアルファベットの文字を書き写し、単語を完成させる。 ○宝物が何かを解明し、自分の宝物を探そう。 【ST】p.55 ・絵本の読み聞かせを聞く。	
8 ⑧	What would you like? 料理・値段  ◆家族の呼称や、丁寧に注文や値段を尋ねたり答えたりする表現を聞いたと言ったりすることができる。また、簡単な語句を書き写すことができる。 ◆丁寧に注文を尋ねたり答えたりして、自分の考えを伝え合ったり、簡単な語句を推測しながら読んだりする。 ◆他者に配慮しながら、丁寧に注文を尋ねたり答えたり、メニューについてまとまりのある話を聞いた言たり、感想を伝え合ったりしようとする。	What would you like? I'd like (spaghetti). It's for my (brother). This is for (my brother). How much? It's (970 yen). Here you are. Thank you.	飲食物 (curry and rice, French fries, fried chicken, grilled fish, radish, broccoli, mineral water, parfait, bread, drink, soda pop, green tea, beefsteak, rice, yogurt), 家族 (father, mother, sister, brother, grandfather, grandmother), busy, enjoy, would, special, healthy, menu, meal, restaurant, dessert, main, side, 数 (seventy, eighty, ninety, hundred), vest, wolf	◆家族の呼称や、丁寧に注文を尋ねたり答えたりする表現が分かる。  【W&T1】p.58, 59 ③⑤⑦ ・世界の名物料理について視聴し、様々な食生活があることを知る。聞き取れたことを発表する。 【W&T2】p.60 ・食べ物や家族の言い方について知る。 【J】Foods Jingle p.59 (p.79) ○ポインティング・ゲーム(食べ物) 【L1】p.61 ・注文内容を聞いて線で結ぶ。 W&T2の表現との違いについて、分かったことや気付いたことを発表する。 【C】What would you like? p.61 OS&L ① (p)	◆丁寧に注文を尋ねたり答えたりすることができる。  OST: 好きな食べ物 【W&T1】p.58, 59 ①② ・世界の名物料理について視聴し、様々な食生活があることを知る。 ○レストランで注文しよう。 【C】What would you like? p.61 ○注文しよう。 ・指導者の質問に対して、欲しいものを言う。ペアで注文を尋ねたり答えたりする。 【L2】p.60 ・注文を聞いて、Main dish, Side dish, Dessert の枠に記入する。聞き取れた語を発表する。値段の尋ね方や100以上の数字の言い方を知る。	◆値段を尋ねたり答えたりすることができる。  【J】Foods Jingle p.59 (p.79) 【C】What would you like? p.61 【W&T1】p.58, 59 ④⑥ ・世界の名物料理について視聴し、様々な食生活があることを知る。食べ物に関する感想の言い方に慣れ親しむ。 【L2】p.60 ・レストランでのやり取りを再度聞き、値段を記入する。 ○Buzz Game ○注文しよう。 OS&L ② (s)	◆丁寧に注文や値段を尋ねたり答えたりできる。  OST : 飲みたいもの 【C】What would you like? p.61 【L3】p.61 ・登場人物の注文したものと値段を聞き取って記入する。 ○Buzz Game ○ペアで注文し合おう。 ○デスティニー・ゲーム OS&L ③ (b)	◆丁寧な表現で注文や値段を尋ねたり答えたりする。◆音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものの意味が分かり、書き写すことができる。  【J】Foods Jingle p.59 (p.79) 【C】What would you like? p.61 ○先生の作ったメニューセットを知ろう。 ○店ごとに、メニューの値段を考えたり、客と店員に分かれて注文したりする。 【L4】p.62 ・誰のためのどんなメニューかを聞き取り、線で結ぶ。 OR&W ① ・ワークシートに家族の呼称を書く。 ○ワードサーチ	◆他者に配慮しながら、丁寧に注文したり受けたりしようとする。  OST : 宅配ピザの注文の仕方 【J】Foods Jingle p.59 (p.79) 【C】What would you like? p.61 【L5】p.62 ・L4のメニューを再度聞き、値段を聞き取って記入する。 【A】p.64 ・グループで客と店員に役割分担をして、注文や値段を尋ねたり答えたりして、必要な食べ物をそろえる。  OR&W ② ・英語のメニューを見て、注文した料理の単語を選択して書く。誰のためのどんなメニューにするのかネーミングを考える。	◆他者に配慮しながら、丁寧に表現を使って注文をしたり受けたりしようとする。◆音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを推測して読み、書き写すことができる。  【J】Foods Jingle p.59 (p.79) 【C】What would you like? p.61 【L4】p.62 ・注文した料理を確認し、誰のためにどんな理由で取りそろえたメニューなのかを聞く。 ○自分の考えたスペシャルメニューについて発表する。 【ST】p.63 ・絵本の読み聞かせを聞いた言たり、読んだりする。	
9 ⑧	Who is your hero? あこがれの人物  ◆得意なことについて、聞いた言ったりすることができる。また、簡単な語句や表現を書き写すことができる。 ◆あこがれたり尊敬したりする人について、自分の考えや気持ちを含めて伝え合う。 ◆他者に配慮しながら、自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。	Who is your hero? This is my hero. [He/She] is good at (playing tennis). [He/She] is a good (tennis player). [He/She] can (cook well). [He / She] is [kind / cool / great / strong / gentle / active / brave / funny].	hero, flute, family, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, funny, strong, tough), fox, yak, zebra, zoo	◆得意なことや表現の仕方が分かる。  【W&T】p.66, 67 ・ヒーロー/ヒロインについての話を聞き、分かったことを発表する。 【L1】p.68 ・登場人物が、何が得意かを聞いて、線で結ぶ。 OT ・ペアになり、得意かどうかを尋ね合う。 【C】Who is your hero? p.67 OS&L (a~e) ・Jingleを聞き、単語の最初のアルファベットの音を考えて4線の上に小文字を書く。	◆第3者のできることを含めた話を聞いて分かるとともに、できることを尋ねたり答えたりすることができる。  OST : 校内の先生 【W&T】p.66, 67後半 ・後半の映像を視聴し、分かったことを書く。 ○デスティニー・ゲーム 【P1】p.71 ・ペアでイラストをヒントに質問をして、相手のことを知る。 OR&W ・文を書き写したり、例を参考に英文を完成させたりする。 OS&L (f~j) (第1時に同じ)	◆第3者のできることや得意なことを聞いた言ったりできる。  【L2】p.68 ・登場人物と、得意なことやできることを線で結ぶ。 【C】Who is your hero? p.67 ○どの先生のことかを考えて答えよう。 【P2】p.71 ・P1で友達にインタビューして分かったことを、別の友達と伝え合う。 OR&W ・あこがれる人が得意なことを選んで4線に書き写す。ペアの相手に文を声に出して読む(発音する)。 OS&L (k~o) (第1時に同じ)	◆自分や第3者についてできることや得意なことなどについて聞いた言ったりできる。  OST : 校内の先生 【C】Who is your hero? p.67 【L3】p.69 ・聞き取ったことを記入する。 【A1】p.69 ・自分ができること、得意なことを含めてペアで伝え合い、その内容を記入する。記入したペアの相手のことについて、別の友達と伝え合う。 OR&W ・あこがれる人がどんな人かを選んで書き写す。ペアの相手に、文を声に出して読む。 OS&L (p~t) (第1時に同じ)	◆自分や第3者についてできることや得意なことなどについて聞いた言ったりできる。  OST : 好きな有名人 【C】Who is your hero? p.67 【L4】p.70 ・先生の大切な人やあこがれの人について分かったことを書く。 【A1】p.69 (前時に同じ) 【L5】p.70 ・登場人物の紹介を聞き、分かったことを発表する。 OR&W ・紹介したい人のことを、例を参考に書く。文を声に出して読む。 OS&L (u~z) (第1時に同じ)	◆あこがれの人の話を聞き、その人のできることや得意なことなどが分かる。◆自分のあこがれの人ができることや得意なことについて、語順に注意しながら今まで書いたものを書き写す。  OST : 家族や友達 【C】Who is your hero? p.67 ○誰のことかを考えて答える。 OR&W ・デジタル教材で映し出された英文を、音声と一緒に読む。清書した英文をペアで読み合う。 【A2】p.72 ・ペアで、家族や友達など、自分を知る形で、理解した内容を確認する。 OR&W ・前時までに書いたワークシートをもとにスピーチ内容を見直し清書できる単語と一緒に読む。	◆自分のできることや得意なことについて、自分の意見を含めて伝える。  【C】Who is your hero? p.67 ○誰のことかを考えて答える。 OR&W ・デジタル教材で映し出された英文を、音声と一緒に読む。清書した英文をペアで読み合う。 【A2】p.72 ・ペアで、家族や友達など、自分を知る形で、理解した内容を確認する。 OR&W ・文字を目で追いつながり読み聞かせを聞き、絵などを参考に推測できる単語と一緒に読む。	◆他者に配慮しながら、自分のあこがれの人について、自分の意見を含めて伝えようとする。  【C】Who is your hero? p.67 【A2】p.72 ・自分のヒーローを紹介する。聞いている児童は、聞き取れたことをメモしたり、話者のどんな点がよかったかを記入したりする。 【ST】Unit 7~9 ・読み聞かせに合わせて、台詞や繰り返す音声で慣れ親しんだ文と一緒に読む。